

事業所名	あおぞらの木		支援プログラム (児童発達支援)	作成日	令和7 年 2 月 19 日
法人（事業所）理念	自他共に認め合い、共に生きることのできる人間性を育む				
支援方針	子ども一人ひとりの特性に沿った支援を行う				
営業時間	平日：9：00～19：00	祝日：9：00～18：00	送迎実施の有無	<input checked="" type="radio"/> あり	なし
	支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の体調確認・日々の検温・適度な休息を取り入れ、心身の健康状態の把握と管理を行う ・挨拶・手洗い・歯磨き・食事・睡眠・排泄など基本的生活スキルを身につけていきます 			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・予防医学に基づいた体操プログラムを通して、基本的な身体の使い方を身につけていきます ・粗大運動（公園・広場などで身体を動かす）や微細運動（粘土遊び・砂遊び・ビーズ通しなど）・五感を刺激する遊びや体験の取り組み ・子ども一人ひとりの遊びの発達期に合わせた遊びの提供 			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びを通して集中力を養う（絵本の読み聞かせ・パズル・積み木遊び・ブロック遊び） ・色や形、大きさや量、時間などの概念形成と適切な認知・行動の習得する ・子どもの発達に応じた注意力を育む（絵本・絵カードを使った視覚的サポート・積み木やパズル遊び・だるまさんが転んだなど指示に従う遊び） 			
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ごっこ遊びや歌・リズムダンスを通して言葉の獲得やコミュニケーション能力を高める ・指さし・身振り・絵カードなどを用いて、非言語コミュニケーションを学びながらコミュニケーションの発展させる ・気持ちカードを使いながら自分の感情を知って受け入れ、周りにも伝えられるようにする 			
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・職員や他児童と安心した関係を形成し、身近な人との信頼関係を構築していきます ・玩具や遊具を他児童と分け合ったり、一緒に遊ぶ中で「順番を待つ」「助け合う」などの重要性を学ぶ ・遊びの中でルールを守ることや、自分と他人の違いが分かり、順番や交代をすることを覚えていく ・ジェスチャー・ダンスや歌、絵やアート、周りの模倣を通じて、自己表現を促していく 			
家族支援	子どもの発達状況や特性に合わせた関わり方・困りごとへの相談援助 ・きょうだい児の交流や相談援助 ・連絡帳を活用する事で、家庭・事業所の様子を共有 ・保護者会を通して保護者同士の交流	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・併用利用している事業所・保育所等との連携 ・移行先との調整・環境評価・家族との話し合い ・ライフスタイルの変化に応じて、相談・情報共有や連携を行う 		
地域支援・地域連携	地域の保育園・学童や児童館など情報収集・連携を行い、交流する ・地域のイベントへの参加 ・相談支援事業所や障害福祉サービス事業所との支援の連携	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止・身体拘束等の研修会への参加・内部研修の実施 ・毎日、振り返りと次に繋げる支援の検討会 ・児童の行動等を色々な側面から検討できるように仮説会議の実施 ・事業所運営に係わる資格取得研修や勉強会への参加 		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・他事業所交流会（大運動会・ドッヂボール大会・スポーツ大会等） ・地域交流（ハロウィン・クリスマス等） ・季節に応じた行事の取り組み（進級式・こどもの日・事業所運動会・海や川遊び・プール遊び・お泊り会・ハロウィン・クリスマス・新春マラソン大会・節分・ひな祭り・毎月の誕生日会） 				